

わたしの 妊娠報告書

記載日 H25年 2月20日

おめでた宣言日	H24年 9月
年齢 (35) 歳	平成 (20) 年 (2) 月 結婚
私は (体外受精)) で妊娠しました。

不妊治療歴	(3) 年 (10) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 (2) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (4) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	(7) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(6) 回 採卵は2回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

妊娠の秘訣と言えるほど、特別なことはしてはいませんが、
 ストレスは溜めないようにしてました。治療歴は3年10ヶ月
 ですが、その間半年休むほど、しんどくなったらゆっくりして、自分
 のペースで無理なく続けました。主人と2人でよく旅行にも
 行きました。子授り神社にお参りにも行きました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

私としては、これといった不妊理由がなく、タイミング法～はじめ、フルコースでした。体外受精での採卵は、質の良い受精卵が6～7コできて、凍結し、戻すということをしていたので、体への負担は感じませんでした。毎日の注射は結構な痛みで、つらいものではありませんでした。

その他（通院・治療費・家族など）

通院は、車で片道30分で苦痛ではありませんでした。主人もとても協力的で、時間が合う時は必ず一緒にASKAに来てくれていました。治療費は体外受精になると、金額がいき以上に上がるので、薬ではなかったですが、ハートをしていただいた採卵が2回なので、たふんとかやってくれました。

治療中の方へのアドバイス

私ははじめ、自分が不妊ということを認めたくなくて、周りにたまって、治療してました。月日がたつにつれて、たまっている事がストレスになり、お互いの両親とハート先に治療のことを話してからは、ストレスがスーッとなくなり、以前より前向きにたれた様に思います。主人とはよく、遊びに行ったり、旅行に行ったりして2人の時間を楽しみながら、治療だけの生活にならないうちに
スタッフへのご意見など してました。

先生をはじめ、スタッフの方々には、とても親切にして頂き、通院や待ち時間は、苦痛にはりませんでした。採卵の時、看護師さんに手をにぎってもらったり、いつもあたにかい声をかけていたたいて、ありがとうございました。治療期間には短い期間ではなかったですが、ASKAでたからこそ続けられたと
..... 思います。